



SDGsプログラム実施レポート No.9 「産業と技術革新の基盤をつくらう」



インフラって聞いたことはあるかな？
無いと生活をするのにとっても困るのですべての国につくらないといけないよね！
いいものを発明しても道路がないと運べない、など視点を変えてみながら学びました。

インフラって何のことか考えよう

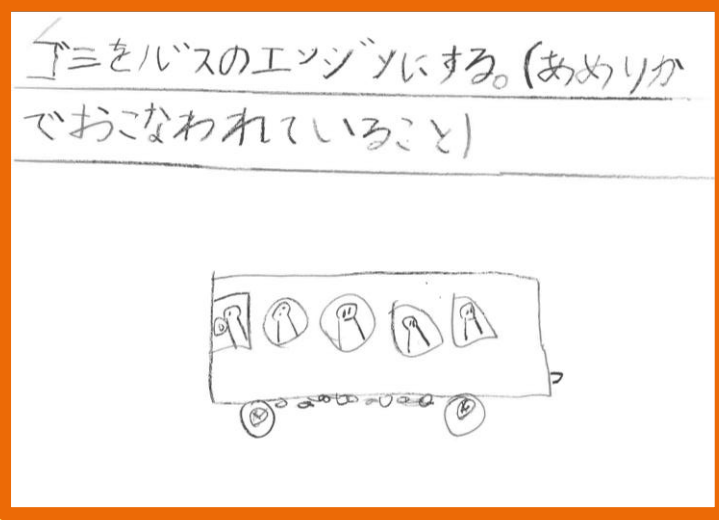
子どもたちの気づき

- ・電気がないと電化製品が使えないから電気が必要！
- ・家族と離れている時に電話が使えなくなると怖い
- ・冷蔵庫が使えなくなった時のことを考えて、必要なものしか入れない
- ・自分たちにできるのは水や電気を大切にすること
- ・スマートフォンがいかにすごい発明かがわかった
- ・インフラが整備されていない国は気の毒
- ・インターネットが使えないとお仕事ができない
- ・もっと技術革新について知りたい！

子どもたちから出た意見

- ・ごみを入れた瞬間に燃えるゴミ箱を発明する
- ・お年玉を全部募金する
- ・ダイヤモンドで地震の時に壊れない水道管を作る
- ・未来に便利な生活ができるように大人になったら働く
- ・インフラを整えることが安全に繋がる

上記以外にも各施設で様々な意見が出ました！



職員の感想

資料の読み合わせを行い、世界のインフラ状況やより詳しい内容を理解するためにSDGs関連の本を広げて情報共有を行った。
当たり前の生活の中から、素晴らしいものや必要な発明が生まれるということに大事に、自らの環境や自分たちの余裕を作る必要があると感じた。
難しい内容ではあるが、子どもたちの身近な生活の中からヒントを出すことで低学年の児童も参加しやすいような工夫ができたと思う。